

令和6年度第1回伊賀市島ヶ原財産区管理委員会会議録

開催日時 令和6年7月31日(水) 午後1時30分から午後2時25分
出席者 山菅管理委員会会長、松永副会長、橋本委員、川畑委員、上原委員
井戸島ヶ原支所長、豊味、森岡
欠席者 川北委員、川委員

1. 開会 支所長

皆さんこんにちは。毎日熱中症警戒アラートが発令され、オリンピックも始まりテレビにくぎ付けだと思われそうですが体調管理の方がいかがでしょうか？定刻となり、委員の皆さんお揃いですので、只今から、令和6年度第1回伊賀市島ヶ原財産区管理委員会を開催いたします。式次第に沿って進めさせていただきます。

会議次第の2会長あいさつ、山菅会長よろしくお願いします。

2. 会長あいさつ

皆さんこんにちは。今も支所長の話にありましたが、毎日暑い日が続いております。年齢的にみて皆さん決して若くはないので体調には十分気を付けていただきたいと思います。

本日は、本年度初めての第1回目の管理会で、令和5年度の決算等が議題となっております。皆さんよろしくお願いいたします。

(支所長) ありがとうございます。それでは、これ以降の進行については伊賀市島ヶ原財産区管理委員会条例第5条第2項に基づきまして、山菅会長にお願いします。どうぞよろしくお願いします。

(会長) では、会議を進めさせていただきます。議事の円滑な進行にご協力をよろしくお願いします。

本日は川北委員、川委員が欠席で、出席委員が5名で会議が成立していることをご報告申し上げます。

3. 会議録署名委員の指名について

(会長) 会議録の署名委員の指名についてですが、委員名簿の順番から上原委員と橋本委員にお願いいたします。

後日、会議録が出来ましたら署名をよろしくお願いいたします。

5. 議事

(会長) それでは、議事に入っていきたいと思います。

まず、同意議案ですけれども、議案第1号として「令和5年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計決算について」を議題とします。事務局、説明をよろしくお願いします。

(支所長) この議案につきましては、伊賀市議会に9月に決算審査ということで出させていただく資料です。

決算書6ページ、7ページをお開きください。事項別明細書の方です。

歳入第1款財産収入は予算額2千9百97万5千円に対し、調定額、収入済額ともに2千9百97万5千859円です。第1項の財産運用収入は第1目財産貸付収入で予算額2千9百28万5千円に対し、調定額、収入済額ともに2千9百28万5千円です。主な貸付先は、株式会社丸末にゴルフ場用地として126ヘクタールを2千4百万円で、ジャパンプロジェクト6合同会社に太陽光発電用地として3万4千㎡を2百49万円でMCSにリサイクル施設用地として2百9万8千2百円などを含めこの金額になります。第2目の利子及び配当金では予算現額69万円に対し、調定額、収入済額ともに69万859円で財産区基金の利子です。

次に第2款第1項第1目繰越金は予算現額1百13万8千円に対し、調定額、収入済額ともに1百13万8千399円です。

次に第3款の諸収入ですが、第1項第1目預金利子は予算額3千円に対し、調定額、収入済額ともに3千400円でした。

第2項第1目雑入は予算現額0円に対し、調定額、収入済額ともに8万9千700円で立木伐採補償料でした。

以上歳入合計として、予算現額3千1百11万6千円に対し、調定額、収入額ともに3千1百20万7千358円でした。

続けて歳出について説明させていただきます。次のページ、8ページ、9ページをお開きください。

第1款総務費第1項総務管理費第1目一般管理費では、予算現額2千2百12万3千円に対し、支出済額2千2百2万2千49円で不用額は10万951円です。支出済額の内訳として備考欄をご覧ください、一般管理経費として2千27万7千258円で、その主なものは、当管理会の会長、副会長、委員報酬で23万円。島ヶ原財産区基金積立金で1千6百16万2千円を積み立てております。決算年度の基金の残高は、現在、有価証券2億2千万円、現金6千4百50万9千円を有しております。

続けて一般会計繰出金として、3百80万2千298円です。内容は、三国塚林道の償還金、社会福祉協議会、街路灯のLED化へ、こうしたものの費用に支出させていただきました。

会計年度任用職員については、1名分、1百77万4千791円です。

次に第2款財産費第1項財産造成費第1目財産区有林造成費では予算現額8百88万3千円に対して、支出済額は7百59万2千655円で不用額は1百29万

345円です。内訳としては、備考欄の財産区有林造成事業2百89万6千743円で、その主なものは財産区森林整備業務委託料69万800円で伊賀森林組合へ作業道整備等他森林整備業務委託を行っています。境界測量業務委託料として29万7千円で株式会社共同技術コンサルタントへ財産区有林の境界測量業務ということで委託を行っております。

会計年度任用職員人件費4百69万5千912円は森林管理のための作業員3名を雇用しました。

続けて第3款公債費は、予算現額1万円に対し、支出はございません。また、第4款についても同じく、予備費予算現額10万円に対し、支出なしです。

以上、歳出の合計として予算現額3千1百11万6千円に対して、支出済額2千9百61万4千704円、不用額1百50万1千296円です。

実質収支に関する調書を10ページに掲載していますのでご覧ください。

以上で、歳入歳出の決算についての説明とさせていただきます。どうぞ、ご審査の方、よろしくお願いいたします。

(会長) ありがとうございます。ただいまの説明に対しまして、ご質問ございましたらよろしくお願いいたします。

(会長) 一般会計繰入金の詳細を教えてください。

(事務局) 三国塚林道事業償還金2百19万5千879円、社協へ120万円、街路灯補助金26万4千119円、街路灯修繕費14万2千300円です。

(会長) 街路灯も最後ですか。

(事務局) 市からの器具提供は最後です、雷などで故障したときの交換はあります。

(会長) 計画的なものはいったん終了ですね。その他にないですか。ないようでしたら第1号議案について同意することとしてよろしいでしょうか。

(複数委員) はい。

(会長) 続いて、第2号議案の「令和6年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計の10万円以上の支出行為について」を議題とします。事務局から説明をよろしくお願いいたします。

(事務局) 議案第2号の財産区特別会計の10万円以上の支出行為について表を1枚付けてあります。4月、5月、6月の大雨で倒れた木の撤去と法面が崩れて水路をふさぎ、水路を流れる水が路面を流れ反対の谷川斜面を崩落させている箇所の整備です。3件とも事前に会長、副会長に了解していただき完了している案件です。1つ目は境目谷支障木伐採業務委託で29万8千100円、島ヶ原カントリー西面の南山城村の耕作田に枯れ木が倒れ掛かっているため耕作者から依頼のあったための伐採です。2つ目が三国越林道支障木伐採業務委託で29万8千100円、3つ目が小松原作業道修繕で29万1千500円です。

(会長) ありがとうございます。今の説明につきまして、ご質問等ございましたら

よろしくお願いします。

(会長) 小松原作業道はどの辺ですか。

(事務局) 三国越林道終点付近から南へ下っていく道です、奥田の上、南山城との境界あたりになります。

(会長) 次回から位置図をつけてください。

(会長) 他に何かありますか。よろしいですか。それでは特に質問もないようですから第2号議案に同意することよろしいでしょうか。

(複数委員) はい。

(会長) 枝打ち、除間伐して出た木を杭などにして必要な方に提供してもらうことはできないのか？との声を聴いているので、どうか？

(事務局) 杭として使える木はあるが現場放置されているため、道路横まで持ち出すことは難しいかなと。災害緩衝林で行ったように立木の足元へ斜面と平行においてもらっている。

(会長) 放置された状態が山として災害に耐えられるのか心配になるので専門家に見てもらって判断を仰いでは？

(事務局) 県に保安林として整備してもらっているので、その辺は安心できている、皆伐して植林する際は広葉樹を植林したいと思っています。

(会長) 皆伐の時期も含め北部林の再整備や、そもそも財産区の在り方についても、中長期的な計画検討する必要があると思うので、よろしくお願いいたします。

(会長) 本日の予定案件も承認していただき、その他もないようですので、これをもちまして第1回財産区管理会を閉会します。

令和 年 月 日

議事録署名

(会 長) _____

(署名委員) _____

(署名委員) _____